

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	119 事務機器の管理事業					
予算科目	01-020107-14			担当部課	財務部管財課	
市長公約				係名	財産管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	
					16平和と公正をすべての人に	

事業の概要

対象	市民、市職員
目的	事務機器の効率的かつ効果的な運用管理
概要 (取組内容)	複合機及び印刷機等の管理運用 消耗品等の発注及び在庫管理 故障等の修繕依頼 各種契約事務、料金支払

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	23,820	24,069	24,069	
	決算額	(千円)	24,537	25,383	33,025	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	24,460	25,302	32,940	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	77	81	85	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,367	3,515	4,166	2,286	2,286	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.50	0.60	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	50.00	35.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	複合機パフォーマンスチャージ料 (千円)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	16,047.0	16,344.0	16,736.0	16,736.0	16,736.0	16,736.0
	実績	18,159.0	23,258.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	出力枚数を抑制するため、会議等ペーパーレス化の周知徹底を行う。	
成果	機器の導入、消耗品の管理により、事務作業の効率化に努めた。	
課題	業務	会議等（イベントを含む）、市民へ向けた情報発信のペーパーレス化の周知徹底を行う。
	組織、予算等	一枚あたりの経費が増加したことから、更なるペーパーレス化の周知徹底が必要となる。
改善目標	出力枚数を抑制するため、会議等（イベントを含む）、市民へ向けた情報発信のペーパーレス化の周知徹底を行う。	

評価

市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	120 庁舎駐車場の管理事業					
予算科目	01-020107-17			担当部課	財務部管財課	
市長公約				係名	庁舎管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市庁舎駐車場条例及び施行規則			SDGs		

事業の概要

対象	市民、市職員
目的	駐車場料金の徴収及び修繕整備を行うことにより、適正な駐車場の維持管理を行う。
概要 (取組内容)	駐車場料金の徴収、管制装置等の機器管理、駐車場全般の維持管理等

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	11,180	13,174	13,174	
	決算額	(千円)	2,918	8,161	6,536	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	673	6,139	5,233	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	2,245	2,022	1,303	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,205	2,837	2,119	2,126	2,126	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.40	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	35.00	50.00	32.00	35.00	35.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	駐車場料金徴収金額 (千円)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	35,800.0	35,800.0	35,800.0	35,800.0	35,800.0	35,800.0
	実績	41,643.0	43,616.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	駐車場管制装置の入替工事を実施した。	
成果	職員駐車場2の土日祝日の一般開放を継続して実施し、駐車場維持管理のため財源確保ができた。	
課題	業務	職員駐車場の許可率が100%を超えている状況にある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	休日及び夜間の駐車場料金の検討を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	997 庁舎等維持管理事業					
予算科目	01-020107-11			担当部課	財務部管財課	
市長公約				係名	庁舎管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市庁舎等管理規則、つくば市物品規則、PCB特別措置法等			SDGs		

事業の概要

対象	市民、市職員
目的	市民の利便性と事務事業の効率化を図る。
概要 (取組内容)	本庁舎・大穂庁舎・コミュニティ棟の維持管理（設備管理、清掃、警備、電話交換、総合案内、植栽管理、廃棄物運搬、修繕・改修工事等）、旧庁舎解体までの維持管理等、備品管理システムの運用管理及び庁舎現品調査、新規備品購入及び備品修繕、人事異動に伴う庁内レイアウト変更、高濃度PCB廃棄物の処分場所への運搬及び処分

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	536,710	536,479	536,479	
	決算額	(千円)	435,458	550,940	527,618	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	370,727	484,063	449,092	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	64,731	66,877	78,526	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,983	11,581	9,894	10,552	10,552	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	1.50	1.40	1.40	1.40
		正職員時間外勤務	(時間)	420.00	571.00	152.00	420.00	420.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	庁舎備品数 (点)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	9,142.0	9,343.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	高濃度PCB廃棄物の処理数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	令和元年度（2019年度）で完了					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	メンテナンス期間が切れる電話交換機の入替を令和3年度中に行う。	
成果	庁舎等の適切な維持管理を行い来庁者等への市民サービス向上及び職員の執務環境の維持を図ることができた。新型コロナウイルス感染予防のためカウンターへの仕切りアクリル板を設置することができた。令和3年4月から開始となる庁舎の設備管理業務委託、電話交換業務委託、総合案内業務委託、植栽管理業務委託を債務負担行為で準備をし契約締結することができた。	
課題	業務	会計任用職員に3段ワゴンの提供
	組織、予算等	コミュニティ棟東側スペースの利活用
改善目標	庁内レイアウトの適正化のためキャビネットの高層化などについて文書管理部門と連携しながらレイアウト改善案等を作成する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	998 公用車管理事業						担当部課	財務部管財課
予算科目	01-020107-13						係名	庁舎管理係
市長公約								
戦略プラン							新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	一部委託
個別計画	特になし						事業期間	毎年度
根拠法令等	つくば市公用車の適正管理及び安全運行に関する規程						SDGs	

事業の概要

対象	市職員
目的	安全な運行ができる状態を維持する。
概要 (取組内容)	公用車の維持管理等（車検、定期点検、任意保険加入、修繕、リース契約、車両購入、廃車、運行予約、記録入力等の管理）

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	106,234	99,692	99,692	
	決算額	(千円)	118,740	111,003	85,815	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	118,725	110,990	85,813	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	15	13	2	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,691	4,317	3,535	3,560	3,560	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.60	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	65.00	100.00	55.00	65.00	65.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	公用車の維持管理台数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	325.0	325.0	325.0	325.0	325.0	325.0
	実績	316.0	309.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	イントラや新任研修を通して事故防止やマナー向上を図ることができた。	
成果	老朽化した公用車を廃車しリース車への入替を行った。 予約時間の適正化を図ることができた。 有料道路の利用抑制を図ることができた。	
課題	業務	公用車事故や故障によりが修繕料が増えている。
	組織、予算等	公用車事故が多発している。
改善目標	イントラや新任研修を通して事故防止やマナーの向上の啓発を図る。	

評価

市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	115 市有地の管理事業						担当部課	財務部管財課
予算科目	01-020107-12						担当部課 係名	財務部管財課 財産管理係
市長公約								
戦略プラン	II-4	2	4	公有財産の有効活用			新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	一部委託
個別計画	特になし						事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし						SDGs	11住み続けられるまちづくりを
								16平和と公正をすべての人に

事業の概要

対象	市民、市職員
目的	市が所有する土地（普通財産）の資産を適正に維持する。
概要 (取組内容)	市有地の処分、貸付等について、庁内各部及び市民からの要請に基づき随時実施する。 未利用の市有地（普通財産）については、生活環境保全等のために年2回の除草作業を行う。 ※行政改革アクションプラン「48 公共財産の有効活用」

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	9,977	5,424	5,424	
	決算額	(千円)	4,147	3,019	9,930	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,107	2,505	3,209	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	40	514	6,721	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,778	7,399	8,337	7,292	7,292	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	1.00	1.20	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	250.00	72.00	200.00	200.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	市有地除草回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	未利用の市有地（普通財産）について、年2回遅延なく除草を実施。また、樹木伐採の要望があった場合には、現地調査を行い、撤去が必要なものについて伐採を行った。	
成果	市有地（普通財産）を維持管理し、良好な状態に保つことができた。 払下げ申請のあった未利用地等（廃道敷地含む）を売払い、管理面積の削減及び市の財源確保ができた。	
課題	業務	市が所有する土地に対し、市民からの管理に対する関心は高く、遅延なく行う必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	未利用の市有地（普通財産）については、年2回遅延なく除草を実施する。また、要望のあった市有地の樹木伐採は早急に現地調査を行い、優先順位を決めて伐採を実施する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	116 市有建物の管理事業					
予算科目	01-020107-12			担当部課	財務部管財課	
市長公約				係名	財産管理係	
戦略プラン	II-4	2	4	公有財産の有効活用	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	特になし				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	11住み続けられるまちづくりを
						16平和と公正をすべての人に

事業の概要

対象	市民、市職員
目的	市が保有する建物（普通財産）の資産を適正に維持する。
概要 (取組内容)	建物保全のため各種定期点検を実施し、必要に応じて修繕等を行う。 市有建物の貸付契約を締結し、貸付料を徴収する。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	4,876	8,448	8,448	
	決算額	(千円)	95,178	2,594	3,211	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	94,263	2,153	1,038	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	915	441	2,173	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,022	7,925	6,948	3,842	3,842	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	1.00	1.00	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	80.00	464.00	60.00	180.00	180.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市有建物を良好な状態を保つため、遅延なく法定点検を実施し、引き続き警備の強化、敷地内除草や樹木伐採を行い、環境衛生や防犯上の維持管理を行った。	
成果	市有建物を維持管理、安全性を確保することができた。 令和2年度、旧山口小、旧菅間小、旧筑波西中の建物について新規貸し付けを行った。	
課題	業務	市有建物の維持管理、環境衛生、安全性を図るため、法定点検実施や警備の強化、敷地内除草や樹木の伐採を行うことが必要。
	組織、予算等	特になし
改善目標	市有建物を良好な状態を保つため、遅延なく法定点検を実施し、必要に応じて、施設修繕を実施する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—